

令和7年

第3回臨時会会議録

令和7年10月31日 1日間



豊丘村議会

第 3 回 臨 時 会

令和7年 第3回 豊丘村議会臨時会

会 期

令和7年10月31日 1日間

日 程 表

月日	曜日	日 程	頁
10.31	金	開 会 令和7年10月31日（金曜日） 午前10時00分	
		日 程	
		日程 1 会期の決定	9
		日程 2 会議録署名議員の指名について	10
		日程 3 村長あいさつ	
		日程 4 議案審議（5件） 議案第49号～第53号	
		日程 9 派遣の件	20
		日程10 諸報告	
		閉 会	

付議議案及び議決結果一覧表

《議 案》

議案番号	議 案 名	上程月日	議決月日	結 果	議決頁
議案第49号	令和7年度豊丘村一般会計補正予算第4号	10月31日	10月31日	可決	10
議案第50号	令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平 滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築 工事(1工区)工事請負契約の締結について	10月31日	10月31日	可決	12
議案第51号	令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平 滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築 工事(2工区)工事請負契約の締結について	10月31日	10月31日	可決	
議案第53号	令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平 滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築 工事(3工区)工事請負契約の締結について	10月31日	10月31日	可決	
議案第53号	令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平 滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築 工事(4工区)工事請負契約の締結について	10月31日	10月31日	可決	

令和7年 豊丘村議会第3回臨時会
(第 1 号)

令和7年 第3回豊丘村議会臨時会会議録 (第 1 号)

令和7年10月31日（金曜日） 午前10時00分開議

日 程
開 会
日 程

- 第 1 会期の決定
- 第 2 会議録署名議員の指名について
- 第 3 村長あいさつ
- 第 4 議案第49号 令和7年度豊丘村一般会計補正予算第4号
- 第 5 議案第50号 令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（1工区）工事請負契約の締結について
- 第 6 議案第51号 令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（2工区）工事請負契約の締結について
- 第 7 議案第52号 令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（3工区）工事請負契約の締結について
- 第 8 議案第53号 令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（4工区）工事請負契約の締結について
- 第 9 派遣の件
- 第10 諸報告

閉 会

出席議員 11名
(別表のとおり)

欠席議員 1名

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

傍 聴 者 0名

開 会

○議長（平澤恒雄） 定刻となりました。ただいまから令和7年豊丘村議会第3回臨時会を開会致します。

本日の出席議員は、欠席届が出ております井原康明議員を除く11名で、会議は成立を致しております。

これより本日の会議を開きます。

地方自治法第121条の規定により、議案説明者並びに答弁者として、下平村長はじめ関係者各位の出席を要請しております。

なお、本日までクールビズ採用の時期でございますので、上着等は適宜対応をいただきたいと存じます。

それでは、お手元の議事日程に従い議事を進めることと致します。

=== 日程1 会期の決定について ===

○議長（平澤恒雄） 日程1、会期の決定を議題と致します。

本第3回臨時会の会期につきましては、議会運営委員会を開催し、審査いただいておりますので、委員長より報告を願うことと致します。

武田 徹議会運営委員長。

○議会運営委員長（武田 徹） おはようございます。

それでは、議会運営委員会から御報告をさせていただきます。

先ほど議会運営委員会を開催し、審議いただいておりますので報告を致します。

まず、会期でございます。第3回臨時会につきましては、本日限りと致します。

続いて、各議案の審議方法でございます。

議事日程を御覧ください。

日程4、議案第49号、令和7年度豊丘村一般会計補正予算第4号、本日即決でお願い致します。

続いて日程5から日程8、議案第50号、令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（1工区）工事請負契約の締結について、本日即決と致します。

日程6、議案第51号、同じく2工区の工事請負契約の締結について、本日即決でお願い致します。

日程7、議案第52号、同じく3工区工事請負契約の締結について、本日即決と致します。

日程8、議案第53号、同じく4工区工事請負契約の締結について、本日即決と致します。

日程9、派遣の件につきまして決定をいただき、日程10、諸報告となります。

以上でございます。よろしくご審議のほどお願い致します。

○議長（平澤恒雄） 本第3回臨時会の会期につきましては、ただいま議会運営委員長報告のとおり、本日10月31日1日限りと致したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平澤恒雄） 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定しました。

又、日程及び議案の取扱いにつきましても、議会運営委員長報告のとおりと致します。

=== 日程2 会議録署名議員の指名について ===

○議長（平澤恒雄） 続いて日程2、会議録署名議員の指名であります。

議長において指名を致します。1番、堀本文文議員、2番、武田 徹議員を指名致します。

=== 日程3 村長あいさつ ===

○議長（平澤恒雄） 続いて日程3、村長あいさつであります。本日村長は、喉の調子がよくないということであいさつを御辞退をされました。

ではこれより議案審議に入ります。

=== 議案審議 ===

◇ 議案第49号 令和7年度豊丘村一般会計補正予算第4号

○議長（平澤恒雄） 日程4、議案第49号、令和7年度豊丘村一般会計補正予算第4号を議題と致します。

議案の朗読は省略し、提案の説明を求めます。

福澤総務課長。

○総務課長（福澤信広） それでは議案第49号、令和7年度豊丘村一般会計補正予算第4号に

ついて、御説明致します。

一般会計の第4号補正につきましては、既定の総額に歳入歳出それぞれ1億5,135万1千円を追加して、総額を62億2,288万7千円とするものでございます。

議案書の7ページを御覧いただきます。積算基礎を基に概要の説明をさせていただきます。

最初に歳入のほうからお願いします。

17款の一般寄附金でございますが、村民の一方と明治安田生命のほうから、社員の募金を原資とした寄附金を頂戴致しました。その関係を増額したところでございますが、明治安田生命の寄附につきましては、「SDGsや子育て支援のために活用していただきたい」という申し出もありましたので、歳出の児童福祉費に寄附を活用した備品購入費を計上させていただきました。

同じく17款のふるさと納税寄附金については、1億5,000万円の増額を計上して、現計予算と合わせまして8億円の収入を見込んでおります。

次の企業版のふるさと納税寄附金につきましては、河野りんごっこ公園の遊具の更新工事を請け負っております上田市の「ワールドドリーム」という会社より100万円の寄附の申し出がございました。勝負平のクラインガルテン整備事業の財源に充当することとして取り扱いたいと考えております。

続いて、歳出にまいります。

2款の企画費ですが、こちらはふるさと納税のお礼品代の不足額。歳入で計上した寄附額と同額の1億5,000万円を計上させていただきました。

令和6年度に大きな額の寄附金の収入があったところですが、年度をまたいで返礼する農産物代金でありますとか、今年9月をもちまして寄附金受付サイトのポイント制度が総務省からの要請もあって廃止となる関係で、駆け込みの寄附があった影響により返礼品代金が増額となることも考慮して、増額を計上したところでございます。

3款の児童福祉費の関係につきましては、歳入で触れました明治安田生命の寄附を活用して、子育て支援センターで使用する幼児用の遊具の備品購入費を計上しております。

13款の予備費につきましては、歳入歳出予算の調整をとって増額を計上しているところでございます。

概要の説明は以上となります。

御審議いただき、御決定賜りますようお願い致します。

○議長（平澤恒雄） ただいまは、議案第49号に対する提案の説明でございました。

ここで議案第 49 号に対する質疑を行います。質疑はございませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 特にないようです。

質疑を終結し、討論を行います。討論はございませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 特にないようです。

討論を終結し、議案第 49 号の採決を行います。

お諮りします。

議案第 49 号、令和 7 年度豊丘村一般会計補正予算第 4 号について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 異議なしと認めます。

よって、議案第 49 号は、原案のとおり可決されました。

-
- ◇ 議案第 50 号 令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(1工区)工事請負契約の締結について
 - ◇ 議案第 51 号 令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(2工区)工事請負契約の締結について
 - ◇ 議案第 52 号 令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(3工区)工事請負契約の締結について
 - ◇ 議案第 53 号 令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(4工区)工事請負契約の締結について

○議長(平澤恒雄) 続いて、日程 5、議案第 50 号、令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(1工区)工事請負契約の締結について、日程 6、議案第 51 号、同じく(2工区)工事請負契約の締結について、日程 7、議案第 52 号、同じく(3工区)工事請負契約の締結について、日程 8、議案第 53 号、同じく(4工区)工事請負契約の締結について、以上 4 件を一括議題と致します。

議案の朗読は省略し、提案の説明を求めます。

福澤総務課長。

○総務課長(福澤信広) それでは、議案第 50 号、令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(1工区)工事請負契約の締結について、

御説明致します。

令和7年12月29日に財務規則の規定に基づき、随意契約に付し、10月30日付で仮契約を締結しました令和7年度の勝負平のラインガルテン簡易宿泊施設交流棟建築工事の1工区につきまして、議決をいただいて、本契約を締結したいため、地方自治法等の規定に基づき議会の議決をお願い致します。

契約の方法につきましては、地方自治法施行令第167条の2第8号の規定に基づく随意契約。

契約の金額は、5,599万円。

契約の相手方は、神稲建設・棚田工業の特定建設工事共同企業体、このJVの代表構成員は神稲建設株式会社となります。

本案件、随意契約に至った経過につきましては、この後、別の資料により産業振興課長より説明もごさいますが、勝負平ラインガルテン施設建築工事の4工区を指名競争入札により落札した神稲建設・棚田工業のJV以外に1工区から3工区の入札者の応札者がいない状況となってしまったため、地方自治法施行令の規定に基づき、随意契約扱いとさせていただきますのでよろしくお願い致します。

続いて、議案第51号、令和7年度勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（2工区）工事請負契約の締結について、お願いします。

勝負平ラインガルテン簡易宿泊施設交流棟建築工事の2工区につきましても、10月29日付で随意契約に付して、10月30日付で仮契約を締結したところをごさいます。

議案第50号と同様に議会の議決をお願いします。

契約の方法は、1工区と同様の随意契約。

契約金額は、5,621万円。

契約の相手方は、本件も神稲建設・棚田工業特定建設工事共同企業体となります。

続きまして、議案第52号の勝負平ラインガルテン施設建築工事の3工区について、お願いします。

こちら10月29日に随意契約を付して、10月30日付で仮契約を締結しております。

議案第50号、51号と同様、議会の議決をお願い致します。

契約の方法についても、1工区2工区と同じく随意契約。

契約の金額は、8,382万円。

契約の相手方は、こちらも神稲・棚田特定建設工事共同企業体ということでごさいます。

議案の第 50 号、51 号、52 号とも議案書の裏面については、随意契約を行うにあたって見積もり入札を実施しておりますので、経過調書の写しを添付してございます。

見積もりの状況について御確認をお願い致します。

最後に、議案第 53 号、勝負平ラインガルテンの施設建築工事 4 工区についてお願い致します。

4 工区につきましては、令和 7 年の 10 月 28 日に指名競争入札を行いまして、10 月 29 日付で仮契約を締結したところでございます。

こちらにつきましても、本契約を締結するため、議会の議決をお願い致します。

こちらの契約の方法については、指名競争入札。

契約金額については、9,812 万円。

契約の相手方は、本件も神稲・棚田特定建設工事共同企業体となります。

議案の裏面については、こちらは指名競争入札の経過調書の写しを添付致しましたので、入札状況の確認をお願いできればと思います。

勝負平ラインガルテン整建築工事の概要でありますとか、1 工区から 3 工区が随意契約に至った経過等については、産業振興課長のほうから説明をさせていただきます。

私からの説明は以上となります。よろしくお願い致します。

○議長（平澤恒雄） 続いて、追加説明を求めます。

岡田産業振興課長。

○産業振興課長（岡田 敬） それでは、私のほうから追加の説明をさせていただきます。

お手元の A 3 のカラー刷りの資料を御覧いただきたいと思います。

この勝負平滞在型市民農園ラインガルテン整備工事は、総事業費約 3 億円で、簡易宿泊施設 10 棟、交流棟 1 棟等を整備するものでございます。

簡易宿泊施設は、1 棟あたり延べ床面積で約 10 坪と小規模で、村内業者でも施工可能な規模であることから、小規模事業者の受注機会を確保するため、工事を 4 工区に分けて発注致しました。一方で、本事業は、国庫補助事業ということで、施工管理や書類整備に一定の技術力が必要なため、入札参加条件として、飯田下伊那の建築工事 A・B ランクの事業者と、村内の小規模事業者による共同企業体の結成を求めました。

8 区分につきましては、カラーのとおりになりますが、北エリアの延べ床面積 10 坪の簡易宿泊施設 6 棟について、A B C 棟の 3 棟を 1 工区、D E F 棟の 3 棟を 2 工区、南エリアの延べ床面積 14 坪の簡易宿泊施設 4 棟、G から J 棟を 3 工区としております。また、交流棟、駐車場、水道給水施設、園内の道路舗装を 4 工区としております。

続きまして、入札の経過について御説明申し上げます。

9月30日に一般競争入札として公告しまして、10月20日に開札を行いました。しかしながら、4工区全てが不落となったため、応札いただいた4つの共同企業体を指名し、10月28日に指名競争入札、再度入札を実施したところでございます。

その結果、総務課長から説明がございましたとおり、4工区は落札、1工区から3工区は辞退ということで不落となりました。

入札は、予定価格の大きい順、今回の場合は4、3、2、1工区の順になりますが、その大きい順に実施し、落札業者は以降の入札に参加できない一抜け方式で入札を行ったため、4工区を初めに落札した業者は1、2、3工区の入札に参加しておりません。このため、10月29日に不落となった1から3工区について、応札の意思がございました4工区を落札した業者に対して、不落随意契約による見積もり入札を行ったところ、3工区全てを落札したということになりました。

この結果を踏まえて、本日の臨時議会において、工事契約議案を上程するものでございますのでよろしくお願い致します。

以上になります。

○議長（平澤恒雄） ただいまは議案第50号、51号、52号、53号に対する提案の説明でございました。

これより議案ごと審議を行います。

最初に議案第50号に対する質疑を行います。質疑はございませんか。

唐澤 健議員。

○8番（唐澤 健） 第1回目の入札で応札者がなかったということで不落になって、設計内容を見直してということは、建築費等の高騰の中で、多分業者の見積もりが高かった、村の設定価格よりも高かったということで、再度見直してやったけれども、その結果、でも落札者が一つのJVしかできなかったというようなことで、元々4工区に分けたのは、村内の業者が参加しやすいようにということで分けたわけですが、そういう結果になった原因について、どのように考えられているのかお聞かせ願いたいというふうに思います。

○議長（平澤恒雄） 岡田産業振興課長。

○産業振興課長（岡田 敬） お願いします。

まず、設計の見直しを行っております。これについては、不落になったということで、やはりその設計額が入札で落札しやすい、しやすいというんですかね、受けられる程度

まで設計の見直しをしたいということだったということで、薪ストーブのほうを1棟ずつつける予定でございましたが、一旦これについては外させていただいて、設計額を落とすといった作業をしております。

なお、それでも不落となってしまったという原因でございますが、やはり物価高騰、また人件費の高騰というところがございまして、そこについて設計側と実際に事業者を行うところの現場のほうとのやはり差があったというふうに感じております。物価高騰とその人件費の高騰が予想以上に大きかったということが、今回の不落の原因というふうには感じております。

以上になります。

○議長（平澤恒雄） ほかはございますか。

堀本文文議員。

○1番（堀本文文） 村内業者にもということ、4分割に分けたことが結果として、一つの会社が4つを受けるような形になってしまったことについて、状況からいいますと最初に落とした業者が3倍の工事を請け負うようになったと。大手企業にお願いするというような形で当初から考えれば、一つの契約、発注でもよかったわけなんですけど、残念にも村の当初考えた内容にはいかなかったということで、このJVがありがたくも受けていただくことになったんですが、村として3倍になった工事について、このJVの会社が十分対応できるかどうかという、その指名したところでございますので、十分できるというふうに認識しているとは思いますが、最初受けたのが3倍になったということで、大丈夫かどうかという村の考えと、それに対する工期の対応について、村はどのようにお考えを持っているのかお聞かせ願いたいと思います。

○議長（平澤恒雄） 岡田産業振興課長。

○産業振興課長（岡田 敬） お願いします。

今回、議員おっしゃるとおり、工区が結果としてはまとまったということで、大規模な工事になってございます。

今回、JVを組んでいただくときに、飯田下伊那のAランク・Bランクの事業者ということで、今回落札いただいた業者さんはAランクの業者さんになっておりまして、この3億円規模の事業に対しても十分施工能力はあるというふうに判断しておりますのでございます。

又、工期につきましては、やはり工区がまとまったことによって、1者の一つの事業者でやるには少し考慮しなければならないところがあるというふうに考えておりまして、

請負業者と協議をする中で、工期についても村として配慮していきたいというふうに考えております。

現在、3月19日を工期としております。来年の3月19日を工期としておりますが、繰越しも含めて配慮していきたいと考えておりますのでお願い致します。

以上になります。

○議長（平澤恒雄） ほかに質疑ございますか。

壬生真由美議員。

○4番（壬生真由美） 50号の1工区なんですけれど、これ見積金額が決定金額100%なんですけれど、そこについてはどう感じられるかお聞きしたいと思います。

○議長（平澤恒雄） 福澤総務課長。

○総務課長（福澤信広） 見積もり入札会のほうは、ちょっと副村長の都合が悪くて私が入札会に立ち会っております。

神稲・棚田以外のJVについては、設計金額に似合う札が入れられないということで、最終事態に至ったわけですけれども、応札の希望があった神稲と棚田については、そういう厳しい状況にあっても設計額、設計単価をできるだけ低めに積算しながら計算されただんだと思います。たまたま50号、1工区の札を最初に入れてもらったのですが、開札したところ、本当たまたまちょうどという感じでありました。

2工区については、見ていただいたとおり、1回目の札では予定価格に到達しませんでしたので、その旨をお伝えして、2回目の札を入れたところで、予定価格を下回ったということで落札が決定しております。

3工区につきましては、1回目の札で予定価格を若干下回ったということで落札が決定しておりますので、1回目のちょうど100%というのは本当に設計書の内容をちょうどの額で見積もれたということでありますので、全て100%ではないというところで、ちょっとその辺の状況を御理解いただければと思います。

よろしく申し上げます。

○議長（平澤恒雄） 壬生真由美議員。

○4番（壬生真由美） 設計の見積金額については、了承しました。

続けてもう1件いいでしょうか。

○議長（平澤恒雄） どうぞ。

○4番（壬生真由美） それで、先ほど産業振興課長から「薪ストーブを外した」ということは、前回の予定価格より下がっているという、下げた予定価格という理解でよろしいん

でしょうか。

ですから、初めの応札は、ちょっと安くて応札できないという状況の中で、設計内容をかけてさらに下げているわけですよ、設計価格を。そうすると、業者側としては薪ストーブの値段が下がってさらに下げられたら、多分それで応札できるようになるというふうには考えられないんですけど、そこをどう考えてそういうふうな対処をしたか、お聞きしたいと思います。

○議長（平澤恒雄） 岡田産業振興課長。

○産業振興課長（岡田 敬） 薪ストーブを落とした関係ですが、経費のほうを見れるところはもう少し再度経費のほうで見まして、結果的には予算額に収まる中で、価格のほうは一番初めの当初の工事予定価格と変わってはいません。

ですので、なるべく落札しやすいということで、経費を若干見直してその分上げておるといったところで配慮はさせていただいたということで御理解いただければと思います。

よろしくをお願いします。

○議長（平澤恒雄） ほかございますか。

（「なし」との声あり）

○議長（平澤恒雄） それでは特にはないようです。

質疑を終結し、討論を行います。討論はございませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（平澤恒雄） 特にはないようです。

討論を終結し、議案第 50 号の採決を行います。

お諮り致します。

議案第 50 号、令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（1 工区）工事請負契約の締結について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平澤恒雄） 御異議なしと認めます。

よって、議案第 50 号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第 51 号に対する質疑を行います。質疑はございませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（平澤恒雄） 特にはないようです。

質疑を終結し、討論を行います。討論はございませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 特にないようです。

討論を終結し、議案第51号の採決を行います。

お諮り致します。

議案第51号、令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(2工区)工事請負契約の締結について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 御異議なしと認めます。

よって、議案第51号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第52号に対する質疑を行います。質疑はございませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論を行います。討論はございませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 特にないようです。

討論を終結し、議案第52号の採決を行います。

お諮り致します。

議案第52号、令和7年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事(3工区)工事請負契約の締結について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 御異議なしと認めます。

よって、議案第52号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第53号に対する質疑を行います。質疑はございませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 特にないようです。

質疑を終結し、討論を行います。討論はございませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(平澤恒雄) 特にないようです。

討論を終結し、議案第 53 号の採決を行います。

お諮り致します。

議案第 53 号、令和 7 年度農山漁村振興交付金事業勝負平滞在型市民農園簡易宿泊施設・交流棟建築工事（4 工区）工事請負契約の締結について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平澤恒雄） 御異議なしと認めます。

よって、議案第 53 号は、原案のとおり可決されました。

=== 日程 9 派遣について ===

○議長（平澤恒雄） 続いて日程 9、議員の派遣についてを議題と致します。

豊丘村会議規則第 119 条の規定により、別紙資料のとおり議員を派遣することとしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平澤恒雄） 御異議なしと認めます。

よって、議員の派遣については、そのように決定致しました。

なお、派遣の趣旨が損なわない範囲での変更は議長に一任をお願いを致します。

=== 日程 10 諸報告 ===

○議長（平澤恒雄） 続いて、日程 10、諸報告です。本日報告することは特にごいません。

閉 会

○議長（平澤恒雄） 以上で、本日予定されました議案を全て議了致しました。よって、これにて、令和 7 年豊丘村議会第 3 回臨時会を閉会をし、散会と致します。

大変御苦労さまでした。

午前 10 時 36 分 閉 会

議員・説明員・事務局出席表

I、議員出席表

議席番号	氏名	第 1 日
		10月31日
1	堀本丈文	○
2	武田 徹	○
3	武田 篤子	○
4	壬生 眞由美	○
5	酒井 浩文	○
6	片桐 忠彦	○
7	唐澤 健	○
8	吉川 明博	○
9	井原 康明	欠
10	前沢 光昭	○
11	唐澤 克己	○
12	平澤 恒雄	○

II、地方自治法第 121 条の規定による出席者の職・氏名

職 名	氏 名	第 1 日
		10月31日
村 長	下 平 喜 隆	○
副 村 長	菅 沼 康 臣	○
教 育 長	壬 生 英 文	○
総 務 課 長	福 澤 信 広	○
健康福祉課長	松 村 幸 紀	○
建設環境課長	唐 澤 晃	○
産業振興課長	岡 田 敬	○
税務会計課長	宮 島 しずか	○
教育委員会事務局長	松 村 良 直	○
子 ども 課 長	木 村 由 紀	○
監 査 委 員	原 国 人	○

III、本会議に職務のため出席した者の職・氏名

職 名	氏 名	第 1 日
		10月31日
議 会 事 務 局 長	元 島 明 彦	○
書 記	岡 村 紀 瑛	○

以上、会議の内容に相違なきことを認め、地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

豊丘村議会議長

署名議員

署名議員
